

(収支内訳書作成前にまとめておくとう便利です)

令和5年分 農業所得整理表 奥州市

科目	合計	区分	品名	数量	金額		備考	
					農協出荷分	農協以外分		
① 販売金額	円	田畑	米	kg	円	円	農協以外分には市場、産直、直接販売等の合計を記入してください。	
			野菜	kg	円	円		
			果樹	kg	円	円		
			その他	kg	円	円		
		畜産	牛など110万円以上(税込)/頭	頭	円	円		
			牛など110万円未満(税込)/頭	頭	円	円		
② 事業事消費費	円	合計	品名	数量	1kg当り単価	金額(数量×単価)	備考	
		米(玄米・もみ)	袋	kg	円	円	1kg当り単価は、販売金額と販売数量から算出します。	
		野菜	kg	kg	円	円	米について販売がない場合は、市で設定した単価(199円/kg)で計算します。	
		その他	kg	kg	円	円		
③ 雑収入	円	合計	名称			金額		
		前年精算米等(農協:米関係所得計算に係る証明書にある雑収入の合計)				円		
		多面的機能支払交付金				円		
		中山間地域等直接支払交付金				円		
		営農組合分(営農組合損益分配表等にある収入合計額)				円		
		経営所得安定対策交付金(東北農政局:歳出金)				円		
		農作業受託料				円		
		補助金・助成金等(物価等高騰対策支援補助金等)				円		
その他				円				
電柱敷地料、農地の貸付による収入(小作料等)は、不動産所得として申告してください。								
(①+④+②+③)	円	免税牛収入額				=	%	備考 小数点第2位未満切捨て
		免税収入按分率の計算						
				農業総収入額				

科目	合計	田畑分	牛分
⑧ 雇人費	円	支払相手の住所、氏名、金額	円
⑨ 小作料賃借料	円	小作料	円
		施設利用料(ライスセンター、カントリー等)	円
		作業(機械)委託料	円

牛分の経費を免税収入按分する場合は事前に按分率(免税牛収入 ÷ 農業総収入)を算出してください

(※1) ⑩ 減価償却費、㊸ 動力光熱費 は、裏面を利用して算出してください
 (※2) ㊹ 営農組合(雑費) は、項目ごとに振り分けせず、営農組合損益分配表等にある支出合計額を記載してください

科目	合計	田畑分	牛分
⑩ 減価償却費(※1)	円	※裏面を利用して算出してください	※裏面を利用して算出してください
㊸ 牛馬果樹償却費	円	円	円
⑪ 貸倒金	円	円	円
⑫ 利子割引料	円		
⑬ 租税公課	円	固定資産税(農業関連分のみ)	円
		軽・自動車税(農業用)	円
		賦課金、部会費	円
		その他	円
㊿ 種苗費	円	水稲:種子・床土・苗代	円
		野菜:種子・床土・苗代	円
⑭ 素畜費	円	種付料	円
		子牛等取得費	円
⑮ 肥料費	円	その他	円
			円
⑯ 飼料費	円		円
			円
⑰ 農具費	円		円
			円
⑱ 農業衛生費	円	予防接種代	円
		消毒、診療費等	円
		削蹄、去勢費等	円
㊺ 諸材料費	円		円
			円
㊻ 修繕費	円		円
			円
㊼ 動力光熱費(※1)	円	※裏面を利用して算出してください	※裏面を利用して算出してください
			円
㊽ 作業用衣料費	円		円
			円
㊾ 農業共済掛金	円	水稲共済掛金	円
		農機具共済掛金	円
㊿ 荷造運賃手数料	円	農産物販売手数料	円
		その他	円
㊿ 土地改良費	円		円
			円
㊿ 車両費	円		円
			円
㊿ 各種負担金	円		円
			円
㊿ 中山間(雑費)	円		円
			円
㊿ 営農組合(雑費)(※2)	円		円
			円
㊿ 雑費	円		円
			円
⑬ 小計(㊿~㊿)	円		円
			円
⑭ 経費計(⑧~⑬+⑬)	円	円	円

肉用牛の売却による農業所得の課税の特例を受ける場合の経費は「牛分」に記入し、そのうち、収入按分するものについては、金額を丸印で囲ってください

⑩減価償却費の計算
(牛馬果樹償却費)

償却費(必要経費参入額)の計算式
 「基礎金額(A)×償却率(B)×償却期間(C)×事業割合(D)」
 ※償却開始年、廃棄・売却年以外の償却期間は12/12とします

注意事項
 1) 減価償却資産は、取得価額が10万円以上で農業用に使用されているものに限り
 2) 取得年月に関わらず、平成21年1月以後の償却費は、新耐用年数により計算
 3) 農業用の機械及び装置等の耐用年数は、一律、7年です
 4) 減価償却の最終年に1円(備忘価格)まで償却します

減価償却資産の名称等	取得年月	(A)		耐用年数	(B)		(C)	(D)	(E)		(F)	(F)-(E)
		取得価額	償却の基礎になる金額		償却率(=1/耐用年数)	償却期間			事業割合(%)	償却費(必要経費算入額) =(A)×(B)×(C)×(D)		
【記載例】(既取得分) トラクター	R2.1	4,000,000	4,000,000	7	0.143	12/12	100%		4,000,000円×0.143×12/12×100% =572,000円	2,284,000	1,712,000	
【記載例】(新規取得分) トラクター	R5.4	4,000,000	4,000,000	7	0.143	9/12	100%		4,000,000円×0.143×9/12×100% =429,000円	4,000,000	3,571,000	
【記載例】(新規取得分) 田植機	R5.3	1,500,000	1,500,000	7	0.143	10/12	100%		1,500,000円×0.143×10/12×100% =178,750円	1,500,000	1,321,250	
【記載例】(新規取得分) 軽トラック(事業割合50%)	R5.11	1,500,000	1,500,000	4	0.250	2/12	50%		1,500,000円×0.250×2/12×50% =31,250円	1,500,000	1,437,500	
【記載例】(一括償却分) 草刈機	R5.6	180,000	180,000	-	1/3	-	100%		180,000円×1/3×100% =60,000円	180,000	120,000	
【記載例】(新規取得分) 繁殖牛 ※牛馬果樹償却費	R5.7	400,000	400,000	6	0.167	6/12	100%		400,000円×0.167×6/12×100% =33,400円	400,000	366,600	
⑩減価償却費(牛馬果樹償却費)合計										円	(うち牛馬果樹償却費 円)	

【参考】平成20年12月31日までに取得した資産の償却費の計算方法

取得時期	基礎金額(A)	耐用年数	償却率(B)	償却期間(C)	事業割合(D)	特別な取り扱い	備忘価額
①平成19年3月31日以前取得分	取得価格×90%	新耐用年数を使用する	1/耐用年数(小数点以下第4位を切り捨て)	・償却開始年は開始月からの期間 ・廃棄(売却)年は廃棄(売却)の前の月までの期間	農業に要した割合(生活用3割なら事業割合70%)	取得価格の95%まで償却し、その翌年以降5年間で取得価格の1%ずつ償却する。	1円まで償却する
②平成19年4月1日以後取得分	取得価格と同額	※期首未償却残高を算出する際は、平成20年12月までは旧耐用年数を使用することに注意	1/耐用年数(小数点以下第4位を切り上げ)			なし	

※期首未償却残高によっては、耐用年数を経過する前に1円(または取得費の95%)まで償却する場合があります。

㊦動力光熱費の計算

月	水道料			電気料(動力)			ガソリン代			軽油代			その他()		
	支払金額(A)	事業割合(B)	必要経費(A×B)	支払金額(A)	事業割合(B)	必要経費(A×B)	支払金額(A)	事業割合(B)	必要経費(A×B)	支払金額(A)	事業割合(B)	必要経費(A×B)	支払金額(A)	事業割合(B)	必要経費(A×B)
1月															
2月															
3月															
4月															
5月															
6月															
7月															
8月															
9月															
10月															
11月															
12月															
合計															

※事業割合とは、農業に要した割合をいいます。農業以外にも使用している資産、経費は、必ず事業割合を算出し、経費計上してください。

㊦動力光熱費合計

円

(うち田畑分 円)

(うち牛分 円)